



岐阜県 中津川市 中山道中津川宿
協働の景観まちづくり





協働の景観まちづくり

1. 公共事業と規制について

- 街なみ環境整備事業の概要
- 景観計画重点区域の規制



2. 官民学の協働について

- 官（中津川市）の役割
- 民間（地元）の役割
- 学（大学）の役割

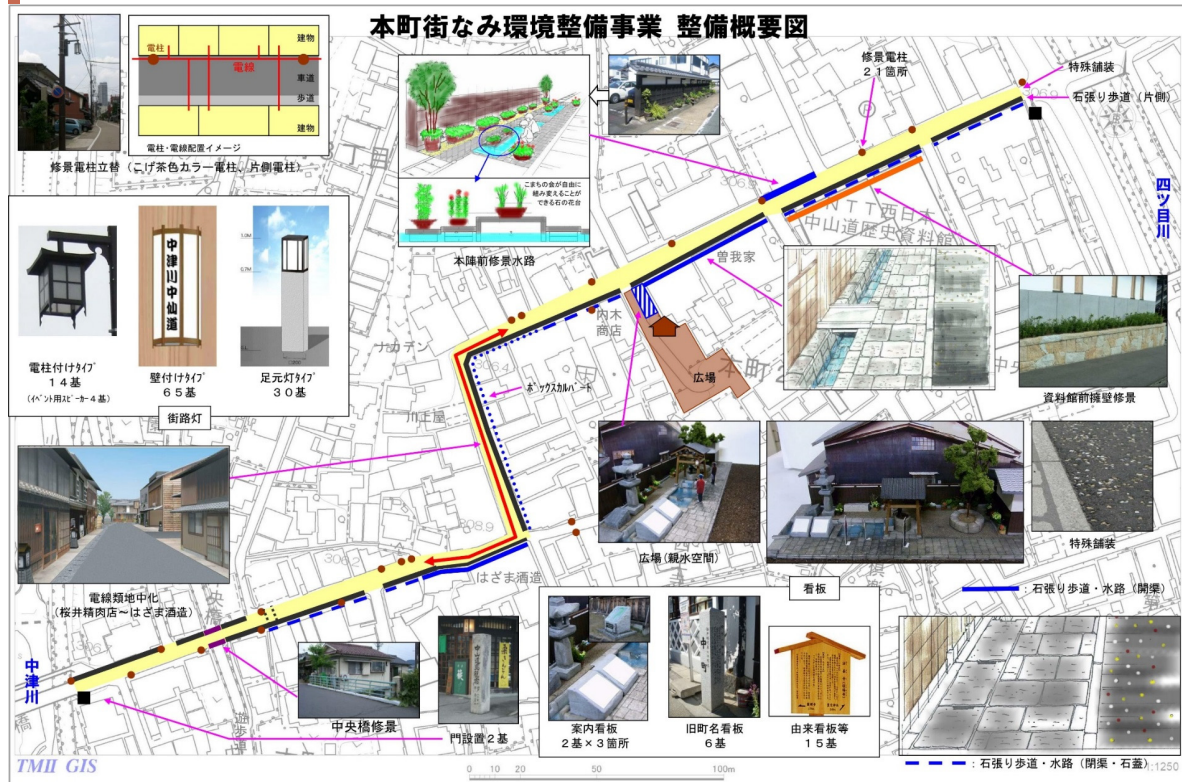


岐阜県 中津川市について





官民学の街なみ環境整備事業の概要



街なみ環境整備事業 整備前 → 整備後



公共事業

無電柱化、石張り歩道、特殊舗装、
街路灯整備、川戸整備など

住民協働修景(補助金活用含む)

自宅の瓦吹替、格子設置、植栽など



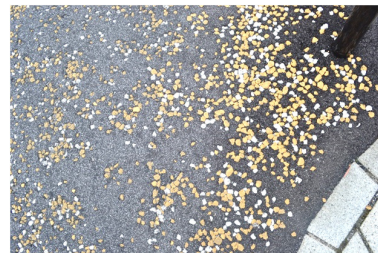
街なみ環境整備事業 公共事業



無電柱化



石張り歩道



特殊舗装



街路灯



親水空間（井戸）



本町広場 トイレ

7



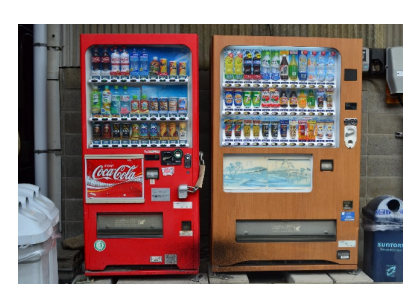
住民協働による修景（補助金活用含む）



八百屋さんの修景



休憩所修景前 ↓



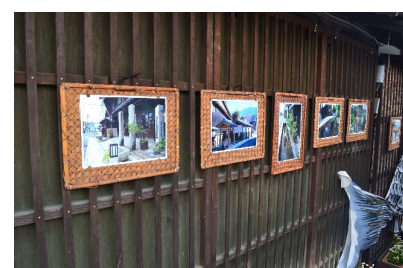
色彩に配慮した自販機



本屋さんの修景



休憩所修景後



格子戸のギャラリー

8



官民学協働の景観まちづくり

大学+協議会

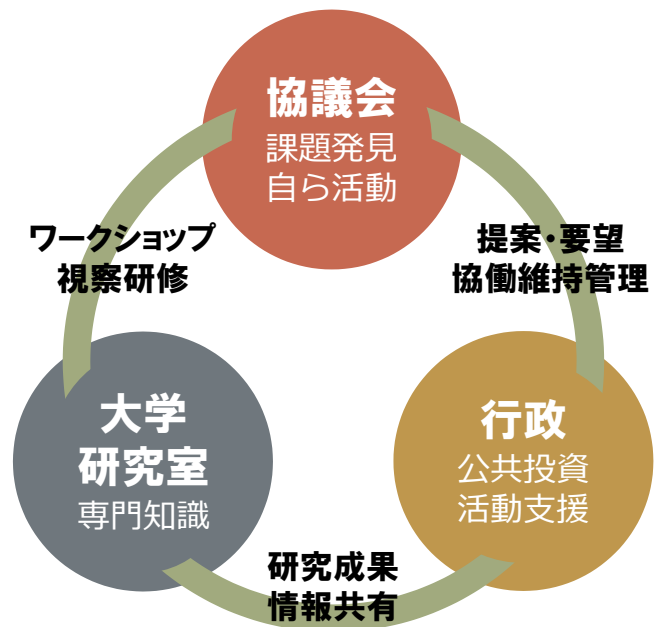
ワークショップで地域の課題発見/解決方法の検討

協議会+行政

課題解決の提案/協働の施設維持管理/景観形成事業の周知/住民協定の認定

大学+行政

研究成果の報告/事業の提案



9



大学連携 名古屋工業大学

- 平成17年「景観計画策定委員会委員」に名古屋工業大学の松本直司教授を任命（当時）
- 名工大学生による景観研究会が、馬籠、落合、中津川を中心とした街並みと建築物の調査研究を行う
- 本町中山道景観協議会設立後は**協議会とともに地域の課題を洗い出し、解決に向けた活動や取り組みを行う**
- 協議会、松本研究室、中津川市が官民学協働で「街なみ環境整備事業」を進める





民間連携 本町中山道景観協議会

設立 景観計画重点区域への指定（H19）
をきっかけに設立

メンバー 本町地区内の住民／本町商店街振興
組合の組合員／「中山道こまちの会」の
会員などにより構成

目的 住民が自らまちづくりを考え、歴史ある
まちなみ景観を活かした魅力あるまち
づくりを推進することを目的とする

活動内容 「自分たちのまちをどうすべきか」
など、意見を交換し合い、景観まち
づくりを進める



11

まちあるきワークショップ



大学と連携したワークショップで課題発見



景観協議会で整備検討



案内板の検討



照明灯の光量を検討



模型を使ったシミュレーション



整備後の協働の維持管理



協働によるトイレ清掃



広場活用のイベント



女性の会による和の植栽

自分たちのまちは自分たちできれいに

トイレの神さま隊

(平成26年度) 予定表

月	担当者	印
7月	恵那山みどりの会	
8月	ヤンフ 新杵堂	
9月	中山道資料館	
10月	喫茶スバル	
11月	熊崎ハル 宮下	
12月	二合半	
1月	大鋸 ないき	
2月	ないき 大鋸	
3月	中村 高村(田口)	
4月	横泉町内会 (平松・小川 佐藤・横野)	
5月	(宇田川) (小野・小川) (佐藤・横野) (佐藤・横野) (佐藤・横野)	
6月	矢野 交告 進藤 兵藤	

・1週間に2回、1ヶ月に最底8回は掃除する事。それ以上は何回でもOK!!

・月の当番が終わったら次の担当者に回す。

・掃除は、当番の方のできる時間で結構です。

・中山道まつり後は振興組合、こまちの会で掃除する。



・中津川市役所(清掃課・備品担当)
・本町商店街振興組合
・中山道こまちの会
・自治会

